

令和5年度 林業試験研究推進計画書

1 課題名	(大項目)	木材産業のイノベーション		
	(小項目)	高品質な製材品の供給体制の整備		
	(課題名)	高知県産材の品質向上及び安定化に関する研究		
2 研究期間	令和3年度～令和7年度	3 総括責任者	資源利用課 山崎 真	

4 背景と目的

高知県では、高品質材生産を目的とした製材工場の JAS 認証の推進に取り組んできた。しかし近年、人工林の高齢級化に伴う丸太の大径化が進み、製品の製材に適した適寸の丸太の確保が難しくなっており、これまでの適寸径による製材だけでなく適寸径外の丸太から製品を製材することが多くなっている。公共事業などにおいては、複数の製材工場で相当量の製品を生産する場合があるが、適寸径外の丸太からの製材が製品の品質（JAS 目視・機械等級）に影響していることが考えられるため、県内の製材工場で生産されている製品の品質について県下全域的に把握しておく必要がある。

そこで本研究では、高知県産材の品質向上及び安定化を目的として、各地域における事業者が取り扱う製品の品質調査を行い、詳細な県産材の品質把握と各事業者の技術的課題への支援を行う。

5 到達目標

- 1) 高知県産材の品質向上及び安定化
- 2) 高知県内の各事業者の品質の把握

6 研究年次計画

試 験 計 画		担当者
試験項目・試験内容	試験年度	
1 調査部門 高知県産材の品質調査 1) JAS製材工場定期品質調査 2) 非 JAS 製材工場定期品質調査	R3～R7	資源利用課 山崎 真 沖 公友 盛田貴雄 溝口泰彬 竹嶋一紗
2 技術支援部門 高知県産材の品質向上・安定性試験 1) JAS 製材工場品質安定性試験 2) 非 JAS 製材工場品質向上試験	R3～R7	
3 開発部門 高知県産材の品質管理試験 1) 事業者の品質管理方法の確立を目的とした品質管理試験 2) 品質管理の簡素化を目的とした簡易測定器の実証試験	R3～R7	

7 当年度研究実施計画

- 1) JAS製材工場を対象に品質調査、品質安定性試験、品質管理試験を行う。
- 2) 非JAS製材工場を対象に品質調査、品質向上試験、品質管理試験を行う。